

# 大和歴史散歩 ④5

松村 光庸

## 藤原道長の金峯山参詣

### ―壺阪山・金峯山 (大峰山・山上ヶ岳へ)―

高取町の壺阪寺は、江戸時代には「南法華寺」と呼ばれ、西国三十三か所、第六番目の札所として、人々の信仰を集め、多数の庶民が参詣する観音霊場としてよく知られていました。また、明治初期に成立した「お里・沢市」の夫婦愛を描いた浄瑠璃『壺阪靈験記』(浪花節の演目としてもヒット、「三つちがいの兄さん」と)のフレーズが流行)で全国的に有名になり、座頭(三味線弾きの盲人組織)の頭沢市の盲目がお里の観音様への「願掛け」によって治ったとの伝説から、今でも眼病に悩む人々の篤い信仰を集めています。

を集めています。しかし、この寺が千年の歴史を刻む大和の代表的な名刹であることは余り知られていません。

撰関政治の時代、貴族社会の最高権力者となった藤原道長が、この壺阪寺で宿泊して、野極(吉野蔵王堂付近)、さらには金峯山大峰山・山上ヶ岳に登ったとの記録が残っています。道長の日記『御堂関白記』の寛弘4年(1007年)8月の条に、京の都を出発した道長が、石清水八幡宮(京都)、南都の興福寺などに参拝し、山辺の道を通って飛鳥から壺阪寺に至り、ここで一泊したと記されています。壺阪山から急峻となる金峯山(大峰山・山上ヶ岳)への道長による「金峯山詣」の目的は、当時の貴族社会で流行していた「御嶽詣」(「みたけもうで」に倣い、極楽往生を願って、自ら書き写した法華

經、阿弥陀經、般若心經など十五卷を「経筒」に納めて、山上ヶ岳の頂上に埋納することでした。今とは違ってまともな道がなかったこの時代、平坦な道は輿を担がせて悠々と旅を続ける平安貴族にとっても、激しいアップダウンの急峻な山道は自分の足で登らねばなりません。特に、野極から山上ヶ岳への登りは、修験者と違って彼ら貴族たちにとっては大変厳しいものであったようです。

さすがに道長は弱音を吐いていませんが、「金峯山詣」のブームに乗って、山上ヶ岳をめざした貴族たちの息も絶え絶えの苦しさを書き記した日記が残っています。寛弘4年(1007年)旧暦8月10日、道長は、遂に標高1719mの山上にあった金照房(現在は存在しないという)僧房に到着、翌日、身を浄めた後、祭儀を行って、

持参した経筒を無事に埋納することが出来たということです。当時42歳であった道長にとって、この日は生涯に残る晴れがましい一日であったに違いありませんが、現在に生きる我々にとつての驚きは、千年の時を越えて、この時に道長が埋納した「金銅製経筒」が残されて現に眼にすることが出来ることです。(「経筒は元禄時代に発見され、奥の千本の金峯神社に伝

来。)

「一家に三后を立つ」として、3人の娘を天皇の后にし、「この世をば我が世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば」と詠った平安貴族の中でも最高の権力者・藤原道長が、心臓をパクパクさせながら、壺阪山から始まる大峰山への険しい山道を駆け登ったと想像するだけでも楽しいではありませんか。

## 健康いざなり

食べて元気の「蓮根」を見てなじみのある野菜で毎月買って食べる野菜ですが、詳しく書いてくれる成分と働きを見て「こんなに！」と改めて多さにびっくりしました。もっと食べる回数を増やしたいです。

(ハマちゃんさん)

12月4日、紅葉狩りに初めて参加させていただきました。とてもお天気もよく楽しい一日でした。歩いてちよっぴり疲れしました。

(戸田裕美さん)

ふれあい広場を読み、先日便潜血検査を受けました。結果は陽性。早速大腸カメラを受け、異常はないということで安心しました。

(西川秀子さん)

ストレッチだけをしていましたが、新聞を見て静的ストレッチ・動的ストレッチの違いが分かり、今はそのようにしています。少し賢くなりました。

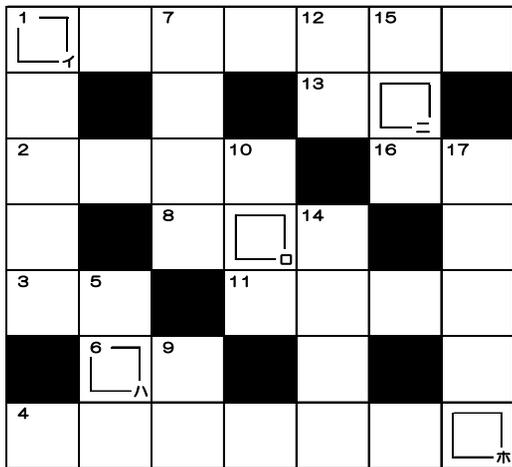
(平井易功さん)

血圧が高いので健康チェックで見てもらって低いと嬉しいです。目安にしています。

(中谷千枝子さん)

## ワードパズル

カギを解き、二重ワクに入る文字をイロハ順に並べて言葉を作ってください。



- 1 癒すこと
- 2 表千家や裏千家
- 3 ゼラチンで固めた硬い菓
- 4 ないものを欲しが
- 5 粉を作るひき臼、餅をつ
- 6 空にぼっかり浮かぶ
- 7 相手、半分
- 8 時々値段が変わる
- 9 問屋が小売店に売る値段
- 10 契約を前提として渡すお
- 11 大まかに削ること
- 12 ヨコのキ
- 13 調べるのときに見る重い本
- 14 表千家や裏千家
- 15 ゼラチンで固めた硬い菓
- 16 ないものを欲しが
- 17 もののしきりに使う幕

タテのキ

ヨコのキ

- 8 ありのまま
- 11 3月3日に飲むお酒
- 13 パン粉をつけて揚げる
- 16 デイ〇〇、〇〇マネージャー

同封のががき、または官製はがきに答えてご住所・お名前・匿名を希望される方はペンネームを書いてご応募下さい。また、ご意見・ご感想もお書添え下さい。抽選で5名様に図書カードが当たります。応募締め切りは4月5日です。186号の正解は【イチョウ(銀杏)】、187号の正解は【タクアゲ(風揚げ)】でした。当選者は下記の方々です。

- 第186号(応募57通) 正解55通
  - ・大東 美智子 様
  - ・岡野 秀子 様
  - ・児玉 梅子 様
  - ・高栄 秀美 様
  - ・田中 とし子 様
- 第187号(応募49通) 正解48通
  - ・浅野 正光 様
  - ・齋藤 賀津子 様
  - ・塩釜 勝 様
  - ・高井 基安 様
  - ・たつちゃん 様
  - ・林美佐子 様
  - ・ヒロユキ 様
  - ・三木 洋一 様
  - ・南 廣明 様
  - ・柳瀬 フサ子 様

## 無料 法律相談

実施日: (毎月第1木曜)

3月5日、4月2日(木)

午後1時30分~

やまと法律事務所の  
弁護士が担当します。

※必ず事前にお申し込み下さい。

☎0745(22)2989



富永 絢音(あやね) ちゃん

大好きなつきたて餅を食べたいと、もちつき大会に参加してくれました。この日、初めてぜんざいを口にして「おいしい」とニコリ。春から小学校に入学予定で楽しみにしています。

## 今月の笑顔 (1面)